

●指導のポイント

学校教育目標

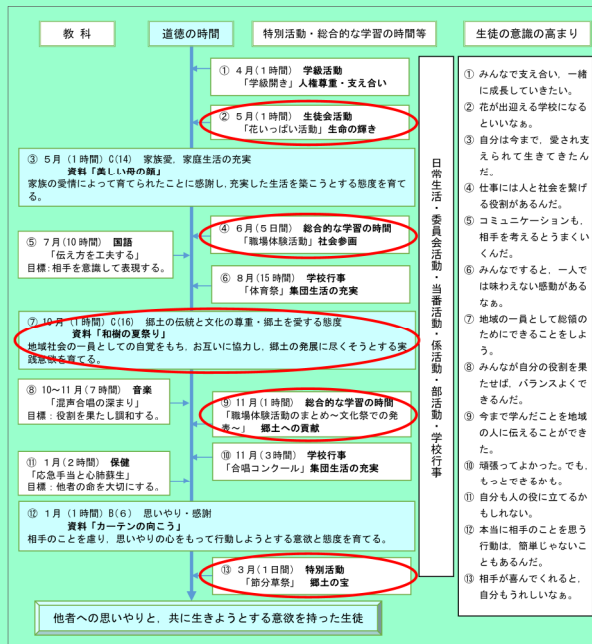
主体的に学び心豊かでたくましい生徒の育成

研究主題 人とのかかわりの中で、自ら考え、判断・表現し、学び合う生徒の育成
～ 思考を深める「問い」の設定を通して ～

総合単元的な道徳学習

【重点内容項目】

- B(6) 思いやり, 感謝
- C(16) 郷土の伝統と文化の尊重
郷土を愛する態度
- 道徳の時間とその他の教育活動の関連を明確化(構想図の作成)
- 生徒の意識の高まりを念頭に置き指導
- 地域と連携した体験的活動



2学年の総合単元的な道徳学習の構想図
※ ○ は地域との連携により実施したもの

「考え、議論する」道徳の時間の授業

◎「問い」の工夫

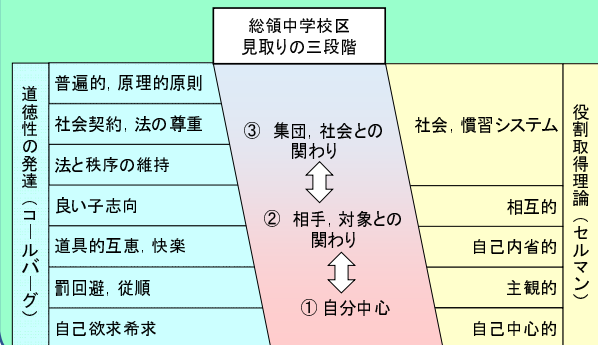
- 自己決定を迫る発問
→ 決定理由の交流
→ 多面的・多角的な思考・理解へ
- 授業者・生徒による問い返し
→ 切り返し・揺さぶりで思考を深化

◎話し合いの工夫

- ペア・グループワークの活用
- 思考の見える化を促す表現活動
(例) 座標軸, 心情円盤, 役割演技

◎生徒の反応の予想と見取り

- 生徒の反応予想を三段階で整理
→ 授業での机間指導の見取りに活用
→ 意図的指名で価値を深める
(① → ② → ③ の順に)



自治振興区の「地域教育プロジェクト」との連携

「かかわり つながり 高め合う」

めざす子供像

- 自分を大切にできる心をもつ
- 人を大切にできる心をもつ
- 総領を愛する心をもつ

- めざす子供像を学校と共有
- 「子育て」を地域全体で支援
- 地域教育コーディネーターを配置
- 教育関係者の連携を推進
- 放課後子供教室・放課後塾を運営

